

研究課題名	日本における新型コロナウイルス感染妊婦の実態把握のための多施設共同レジストリ研究
所属(診療科等)	長崎みなとメディカルセンター 産科・婦人科
研究責任者(職名)	小寺 宏平(主任診療部長)
研究期間	2020年11月10日 ~ 2024年4月30日
研究目的と意義	新型コロナウイルス感染症(COVID-19)は、新たに出現した感染症であるため、妊婦感染のリスクと胎児新生児への影響について科学的エビデンスが乏しいのが現状です。妊娠中に新型コロナウイルスに感染した妊婦の頻度と重症度、感染妊婦からの出生児のうち、先天性新型コロナウイルス感染の頻度と症状および重症度は明らかではありません。また、どのような臨床症状、検査所見が先天性感染のリスク因子となるかは不明です。本研究では、我が国における妊娠中の新型コロナウイルス感染の頻度と重症化の要因、先天性感染の頻度と重症度など、妊娠に関わる新型コロナウイルス感染の実態を明らかにし、妊婦感染と母子感染の予防のための対策を講じること、ならびに周産期管理指針を作成することを目的とします。
研究内容	●対象となる患者さん 2020年1月1日より2023年3月31日までの間に、妊娠中に新型コロナウイルスに感染したと診断された方
	●利用する情報 ① 母体の基本情報、② 母体のSARS-CoV-2感染情報、③ 流死産、分娩情報、④ 産褥期情報、⑤ 児の転帰
	●研究方法 全国多施設研究として、妊娠中に新型コロナウイルスに感染した妊婦さん(新型コロナウイルスRNAが陽性ないし特異的IgG、IgM陽性の方など)の臨床情報を収集し、解析を行います。
問い合わせ先	所属:長崎みなとメディカルセンター 研究開発センター 住所:長崎市新地町6番39号 電話:095(822)3251 受付時間:月~金 9:00~17:00(祝・祭日を除く)